

## OEMから制御ファイルのリカバリを実行する

1. 起動時にエラーが発生すると、URL を入力した直後の OEM 画面には、エラー表示が出される（本来の OEM (Oracle Enterprise Manager) のメニューが表示されない）

制御ファイルのうち、1 個でも異常がある場合には、エラー・メッセージ自体にも支障をきたし、????????と表示される

2.  ボタンをクリックする

3. ホスト資格証明の (OS) ユーザーとパスワードを入力して、 ボタンをクリックする

4. データベースへのログインを行う

ユーザー :

パスワード :

接続文字列 : 192.168.1.100:1521:orcl.rocal.domain ←固定表示

接続モード :  | ▾ .

5.  ボタンをクリックする

6. 【障害の表示および管理】画面が開きます

制御ファイルのうち、1 個でも異常がある場合には、エラーメッセージ自体にも支障をきたし、????????と表示される

7. データベースの停止

```
SQL> shutdown immediate
```

```
SQL> shutdown abort
```

8. 制御ファイルのコピー

正常な制御ファイルを異常が発生している制御ファイルに上書きコピーする

異常が発生している制御ファイルの判断は、6. の画面にて物理ファイル名が表示されている

9. データベースの~~オープン~~起動